

®

®

®

---

# CONTENTS

---

4

6

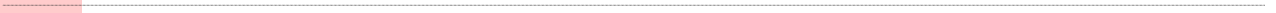
6

10

11

15

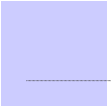
20



3

3

5



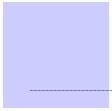
( / )

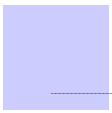
UI  
API

3









1

	1.	1-1	
	2.	2-1	
		2-2	
		2-3	

	2.	2-4	
		2-5	
		2-6	
	3.	3-1	
		3-2	
		3-3	
		3-4	
		3-5	
		3-6	
		3-7	
		3-8	

	4. 2	4-1	
		4-2	
		4-3	
1	5. 2	5-1	
		5-2	
		5-3	

	6.	6-1 ( 2)	
		6-2	
	7.	7-1	
		7-2	
		7-3	
7-4			
8.	8-1		
	9.	9-1	
	10.	10-1	
	11. 3	11-1	
		11-2	

1

2

3

PJ

# ITスペシャリストの達成度指標

専門分野	アプリケーション共通基盤	レベル7
<p><b>【ビジネス貢献】</b></p> <p>●<b>責任性</b> プロジェクトのソリューションの設計、開発、運用、保守の局面におけるアプリケーション共通基盤の設計、構築の技術チーム責任者として、他のITスペシャリストをリードし、顧客から要求されたアプリケーション共通技術の要件(性能、回復性、可用性など)を3回以上(内1回以上はレベル7、他はレベル6以上の複雑性、サイズ相当)成功裡に達成した経験と実績を有する。また同等のプロジェクトの提案活動にITスペシャリストとして参画し、プロジェクトを成功させた経験と実績を有する。</p> <p>●<b>複雑性</b> 以下の3つ以上の条件に該当する難易度のアプリケーション共通基盤の設計、構築を成功裡に遂行した経験と実績を有する(「世界的視点でもトップレベルのシステム基盤を構築」は必須)。  <input type="checkbox"/>世界的視点でもトップレベルのシステム基盤を構築      <input type="checkbox"/>技術的に複雑な要件、複数のプラットフォームや開発言語にまたがる複雑な基盤の開発  <input type="checkbox"/>複雑な処理ロジック、タイミング、ファイル整合性などの特性を保持      <input type="checkbox"/>高トラフィックまたはピーク集中度の高いシステムであり、高度な設計が必要  <input type="checkbox"/>ミッションクリティカルなシステムであり、高品質を要求      <input type="checkbox"/>短納期、または、高効率での開発を要求されるシステム  <input type="checkbox"/>システム開発における、アプリケーション共通基盤の適用範囲が広い      <input type="checkbox"/>先進的で、多くの実装に対応できる基盤の開発  <input type="checkbox"/>24時間365日の連続稼働が要求され、変更、保守、障害回復に高度な設計が必要  <input type="checkbox"/>プロジェクト体制(サブコントラクト、複雑な協業関係、複数の関係部門)が複雑であり調整が非常に困難</p> <p>●<b>サイズ</b> 以下のいずれかの規模に相当するプロジェクトを成功裡に実施した経験と実績を有する。  <input type="checkbox"/>ピーク時の要員数500人以上のプロジェクト  <input type="checkbox"/>ピーク時の要員数50人以上500人未満で、上記複雑性の条件が5つ以上に該当する高難易度プロジェクト</p> <p><b>【プロフェッショナル貢献】</b></p> <p>ー以下のアプリケーション共通基盤領域のいずれかについて他を指導することができる高度な専門性を保有し、業界をリードできる  <input type="checkbox"/>開発標準の策定、導入      <input type="checkbox"/>開発基盤(開発ツール、テストツール)の選定、開発、導入      <input type="checkbox"/>アプリケーションフレームワーク選定、開発、導入  <input type="checkbox"/>共通ライブラリの選定、開発、導入      <input type="checkbox"/>システム間連携      <input type="checkbox"/>トランザクション制御      <input type="checkbox"/>UI 制御      <input type="checkbox"/>API 設計      <input type="checkbox"/>ログ設計  <input type="checkbox"/>ユーザ認証、アクセス制御      <input type="checkbox"/>性能設計      <input type="checkbox"/>セキュリティ設計      <input type="checkbox"/>可用性設計</p> <p>ー技術の継承に対して次の5項目以上の実績を有する  <input type="checkbox"/>学会、委員会などプロフェッショナルコミュニティ活動      <input type="checkbox"/>著書      <input type="checkbox"/>社外論文掲載      <input type="checkbox"/>社内論文掲載  <input type="checkbox"/>社外講師      <input type="checkbox"/>社内講師      <input type="checkbox"/>特許出願</p> <p>ー後進の育成(メンタリング、コーチングなど)</p>		

# ITスペシャリストの達成度指標

専門分野	アプリケーション共通基盤	レベル6
<p><b>【ビジネス貢献】</b></p> <p>●<b>責任性</b> プロジェクトのソリューションの設計、開発、運用、保守の局面におけるアプリケーション共通基盤の設計、構築の技術チーム責任者として、他のITスペシャリストをリードし、顧客から要求されたアプリケーション共通基盤の要件(性能、回復性、可用性など)を3回以上(内1回以上はレベル6、他はレベル5以上の複雑性、サイズ相当)成功裡に達成した経験と実績を有する。また同等のプロジェクトの提案活動にITスペシャリストとして参画し、プロジェクトを成功させた経験と実績を有する。</p> <p>●<b>複雑性</b> 以下の2つ以上の条件に該当する難易度のアプリケーション共通基盤の設計、構築を成功裡に遂行した経験と実績を有する。  <input type="checkbox"/>技術的に複雑な要件、複数のプラットフォームや開発言語にまたがる複雑な基盤の開発  <input type="checkbox"/>複雑な処理ロジック、タイミング、ファイル整合性などの特性を保持    <input type="checkbox"/>高トラフィック、または、ピーク集中度の高いシステムであり、高度な設計が必要  <input type="checkbox"/>ミッションクリティカルなシステムであり、高品質を要求    <input type="checkbox"/>短納期、または、高効率での開発を要求されるシステム  <input type="checkbox"/>システム開発における、アプリケーション共通基盤の適用範囲が広い    <input type="checkbox"/>先進的で、多くの実装に対応できる基盤の開発  <input type="checkbox"/>24時間365日の連続稼働が要求され、変更、保守、障害回復に高度な設計が必要  <input type="checkbox"/>プロジェクト体制(サブコントラクト、複雑な協業関係、複数の関係部門)が複雑であり調整が非常に困難</p> <p>●<b>サイズ</b> 以下のいずれかの規模に相当するプロジェクトを成功裡に実施した経験と実績を有する。  <input type="checkbox"/>ピーク時の要員数50人以上500人未満のプロジェクト  <input type="checkbox"/>ピーク時の要員数10人以上50人未満で、上記複雑性の条件の4つ以上に該当する高難易度プロジェクト</p> <p><b>【プロフェッショナル貢献】</b></p> <p>ー以下のアプリケーション共通基盤領域のいずれかについて他を指導することができる高度な専門性を保有し、業界に貢献している  <input type="checkbox"/>開発標準の策定、導入    <input type="checkbox"/>開発基盤(開発ツール、テストツール)の選定、開発、導入    <input type="checkbox"/>アプリケーションフレームワーク選定、開発、導入  <input type="checkbox"/>共通ライブラリの選定、開発、導入    <input type="checkbox"/>システム間連携    <input type="checkbox"/>トランザクション制御    <input type="checkbox"/>UI制御    <input type="checkbox"/>API設計    <input type="checkbox"/>ログ設計  <input type="checkbox"/>ユーザ認証、アクセス制御    <input type="checkbox"/>性能設計    <input type="checkbox"/>セキュリティ設計    <input type="checkbox"/>可用性設計</p> <p>ー技術の継承に対して次の4項目以上の実績を有する  <input type="checkbox"/>学会、委員会などプロフェッショナルコミュニティ活動    <input type="checkbox"/>著書    <input type="checkbox"/>社外論文掲載    <input type="checkbox"/>社内論文掲載  <input type="checkbox"/>社外講師    <input type="checkbox"/>社内講師    <input type="checkbox"/>特許出願</p> <p>ー後進の育成(メンタリング、コーチングなど)</p>		



# ITスペシャリストの達成度指標

専門分野	アプリケーション共通基盤	レベル5
<p><b>【ビジネス貢献】</b></p> <p>●<b>責任性</b> プロジェクトのソリューションの設計、開発、運用、保守の局面におけるアプリケーション共通基盤の設計、構築の技術チーム責任者として、他のITスペシャリストをリードし、顧客から要求されたアプリケーション共通基盤の要件(性能、回復性、可用性など)を3回以上(内1回以上はレベル5、他はレベル4以上の複雑性、サイズ相当)成功裡に達成した経験と実績を有する。また同等のプロジェクトの提案活動にITスペシャリストとして参画し、プロジェクトを成功させた実績を有する。</p> <p>●<b>複雑性</b> 以下の2つ以上の条件に該当する難易度のアプリケーション共通基盤の設計、構築を成功裡に遂行した経験と実績を有する。  <input type="checkbox"/>技術的に複雑な要件、複数のプラットフォームや開発言語にまたがる複雑な基盤の開発  <input type="checkbox"/>複雑な処理ロジック、タイミング、ファイル整合性などの特性を保持    <input type="checkbox"/>高トラフィック、または、ピーク集中度の高いシステムであり、高度な設計が必要  <input type="checkbox"/>ミッションクリティカルなシステムであり、高品質を要求    <input type="checkbox"/>短納期、または、高効率での開発を要求されるシステム  <input type="checkbox"/>システム開発における、アプリケーション共通基盤の適用範囲が広い    <input type="checkbox"/>先進的で、多くの実装に対応できる基盤の開発  <input type="checkbox"/>24時間365日の連続稼働が要求され、変更、保守、障害回復に高度な設計が必要  <input type="checkbox"/>プロジェクト体制(サブコントラクト、複雑な協業関係、複数の関係部門)が複雑であり調整が非常に困難</p> <p>●<b>サイズ</b> 以下のいずれかの規模に相当するプロジェクトを成功裡に実施した経験と実績を有する。  <input type="checkbox"/>ピーク時の要員数10人以上50人未満のプロジェクト  <input type="checkbox"/>ピーク時の要員数10人未満で、上記複雑性の条件の4つ以上に該当する高難易度プロジェクト</p> <p><b>【プロフェッショナル貢献】</b></p> <p>ー以下のアプリケーション共通基盤領域のいずれかについて他を指導することができる高度な専門性を保有し、業界に貢献している  <input type="checkbox"/>開発標準の策定、導入    <input type="checkbox"/>開発基盤(開発ツール、テストツール)の選定、開発、導入    <input type="checkbox"/>アプリケーションフレームワーク選定、開発、導入  <input type="checkbox"/>共通ライブラリの選定、開発、導入    <input type="checkbox"/>システム間連携    <input type="checkbox"/>トランザクション制御    <input type="checkbox"/>UI制御    <input type="checkbox"/>API設計    <input type="checkbox"/>ログ設計  <input type="checkbox"/>ユーザ認証、アクセス制御    <input type="checkbox"/>性能設計    <input type="checkbox"/>セキュリティ設計    <input type="checkbox"/>可用性設計</p> <p>ー技術の継承に対して次の4項目以上の実績を有する  <input type="checkbox"/>学会、委員会などプロフェッショナルコミュニティ活動    <input type="checkbox"/>著書    <input type="checkbox"/>社外論文掲載    <input type="checkbox"/>社内論文掲載  <input type="checkbox"/>社外講師    <input type="checkbox"/>社内講師    <input type="checkbox"/>特許出願</p> <p>ー後進の育成(メンタリング、コーチングなど)</p>		



# ITスペシャリストの達成度指標

専門分野	アプリケーション共通基盤	レベル3
<p><b>【ビジネス貢献】</b></p> <p>●責任性 プロジェクトのソリューションの設計、開発、運用、保守の局面におけるアプリケーション共通基盤の設計、構築の技術チームメンバとして、顧客から要求されたアプリケーション共通基盤の要件(性能、回復性、可用性など)を1回以上(レベル3の複雑性、サイズ相当)成功裡に達成した経験と実績を有する。</p> <p>●複雑性 以下の2つ以上の条件に該当する難易度のアプリケーション共通基盤設計、構築を成功裡に遂行した経験と実績を有する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 技術的に複雑な要件、複数のプラットフォームや開発言語にまたがる複雑な基盤の開発</li> <li><input type="checkbox"/> 複雑な処理ロジック、タイミング、ファイル整合性などの特性を保持</li> <li><input type="checkbox"/> 高トラフィック、または、ピーク集中度の高いシステムであり、高度な設計が必要</li> <li><input type="checkbox"/> ミッションクリティカルなシステムであり、高品質を要求</li> <li><input type="checkbox"/> 短納期、または、高効率での開発を要求されるシステム</li> <li><input type="checkbox"/> システム開発における、アプリケーション共通基盤の適用範囲が広い</li> <li><input type="checkbox"/> 先進的で、多くの実装に対応できる基盤の開発</li> <li><input type="checkbox"/> 24時間365日の連続稼働が要求され、変更、保守、障害回復に高度な設計が必要</li> <li><input type="checkbox"/> プロジェクト体制(サブコントラクト、複雑な協業関係、複数の関係部門)が複雑であり調整が非常に困難</li> </ul> <p>●サイズ 特定せず。</p> <p><b>【プロフェッショナル貢献】</b></p> <p>ー以下のアプリケーション共通基盤領域のいずれかについて専門性を保有し、独力で実践している</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 開発標準の策定、導入</li> <li><input type="checkbox"/> 開発基盤(開発ツール、テストツール)の選定、開発、導入</li> <li><input type="checkbox"/> アプリケーションフレームワーク選定、開発、導入</li> <li><input type="checkbox"/> 共通ライブラリの選定、開発、導入</li> <li><input type="checkbox"/> システム間連携</li> <li><input type="checkbox"/> トランザクション制御</li> <li><input type="checkbox"/> UI制御</li> <li><input type="checkbox"/> API設計</li> <li><input type="checkbox"/> ログ設計</li> <li><input type="checkbox"/> ユーザ認証、アクセス制御</li> <li><input type="checkbox"/> 性能設計</li> <li><input type="checkbox"/> セキュリティ設計</li> <li><input type="checkbox"/> 可用性設計</li> </ul> <p>〈注釈〉 ー情報処理技術者試験「応用情報技術者試験(AP)」に合格していることで、当該レベルで期待される必要最低限の能力レベルに到達しているものと見なすことができる。</p>		

専門分野:  
アプリケーション共通基盤

## ITスペシャリストのスキル熟達度・知識項目

スキル項目と知識項目	スキル熟達度	
<p><b>【職種共通スキル項目】</b></p> <p>●テクノロジー</p> <p><b>【知識項目】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>－最新技術動向</li> <li>－最新IT市場動向</li> <li>－コンピュータ科学基礎</li> <li>－コンピュータシステムの構成</li> <li>－製品知識基礎</li> <li>－ネットワーク技術の理解と活用</li> <li>－インターネット技術</li> <li>－リレーショナルデータベースの基本</li> <li>－IT基盤構築プロセス</li> <li>－システム管理</li> <li>－問題解決手法</li> <li>－セキュリティと個人情報</li> <li>－システム非機能要件基礎</li> </ul>	レベル7	<p>ピーク時の要員数500人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、最新技術動向を踏まえた適用技術の選定をリードすることができ、アプリケーション共通基盤設計、開発、導入メソッドを策定することができる。又、複雑性の高い技術的問題について技術チームをリードすることができる。また当該テーマに関して、学会、テクニカルコミュニティ、講演等で発表することができる。</p>
	レベル6	<p>ピーク時の要員数50人以上500人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、最新技術動向を踏まえた適用技術の選定をリードすることができ、アプリケーション共通基盤フレームワーク設計、開発、導入メソッドを策定することができる。又、複雑性の高い技術的問題について技術チームをリードすることができる。</p>
	レベル5	<p>ピーク時の要員数10人以上50人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、最新技術動向を踏まえた適用技術の選定をリードすることができ、複雑性の高い技術的問題解決を実践するとともに、技術チームにテクニカルガイダンスを実施することができる。</p>
	レベル4	<p>ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダとして、最新技術動向を踏まえた適用技術の選定をリードすることができ、複雑性の高い技術的問題解決を実践することができる。</p>
	レベル3	<p>技術チームメンバーとして、担当する領域における最新技術動向を踏まえた適用技術の選定を実施することができ、技術的問題解決を実践することができる。</p>

スキル項目と知識項目	スキル熟達度	
<p>【職種共通スキル項目】</p> <p>●ソフトウェアエンジニアリング</p> <p>【知識項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>-アプリケーション開発プロセス</li> <li>-アプリケーション開発技術</li> </ul>	レベル7	<p>ピーク時の要員数500人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、最適開発手法、開発支援ツール、テスト技法などのソフトウェアエンジニアリング技術についてテクニカルチームをリードし、業務を遂行することができる。</p> <p>また当該テーマに関して、学会、テクニカルコミュニティ、講演等で発表することができる。</p>
	レベル6	<p>ピーク時の要員数50人以上500人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、最適開発手法、開発支援ツール、テスト技法などのソフトウェアエンジニアリング技術についてテクニカルチームをリードし、業務を遂行することができる。</p>
	レベル5	<p>ピーク時の要員数10人以上50人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、最適開発手法、開発支援ツール、テスト技法などのソフトウェアエンジニアリング技術についてテクニカルチームにテクニカルガイダンスを実施し、業務を遂行することができる。</p>
	レベル4	<p>ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダとして、最適開発手法、開発支援ツール、テスト技法などのソフトウェアエンジニアリング技術について経験の浅いメンバに対してアドバイスを与え、業務を遂行することができる。</p>
	レベル3	<p>技術チームメンバとして、担当する領域において、ソフトウェアエンジニアリング技術を活用した業務を実践することができる。</p>

専門分野:  
アプリケーション共通基盤

## ITスペシャリストのスキル熟達度・知識項目

スキル項目と知識項目	スキル熟達度	
<p>【職種共通スキル項目】</p> <p>●業務分析</p> <p>【知識項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>－業務知識</li> <li>－インダストリ知識</li> <li>－汎用業務内容</li> <li>－汎用業務最新動向</li> <li>－コンプライアンスと法規</li> </ul>	レベル7	<p>ピーク時の要員数500人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、業界及び技術動向の先見的見地に基づき複雑高度な業務要件、技術要件分析を行うことができる。</p>
	レベル6	<p>ピーク時の要員数50人以上500人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、業界及び技術動向の先見的見地に基づき複雑高度な業務要件、技術要件分析を行うことができる。</p>
	レベル5	<p>ピーク時の要員数10人以上50人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、業務要件、技術要件分析を行うことができる。</p>
	レベル4	<p>ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダとして、業務要件、技術要件分析を行うことができる。</p>
	レベル3	<p>技術チームメンバとして、担当する領域における業務要件、技術要件分析を行うことができる。</p>

専門分野:  
アプリケーション共通基盤

## ITスペシャリストのスキル熟達度・知識項目

スキル項目と知識項目	スキル熟達度	
<p><b>【職種共通スキル項目】</b></p> <p>●コンサルティング技法の活用</p> <p><b>【知識項目】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>－コンサルティング技法の選択と活用</li> <li>－分析ツールとモデルの理解と活用</li> </ul>	レベル7	ピーク時の要員数500人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、コンサルティング技法を活用し、プロジェクトを成功裡に実施することができる。
	レベル6	ピーク時の要員数50人以上500人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、コンサルティング技法を活用し、プロジェクトを成功裡に実施することができる。
	レベル5	ピーク時の要員数10人以上50人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、コンサルティング技法を活用し、プロジェクトを成功裡に実施することができる。
	レベル4	ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダーとして、コンサルティング技法を活用し、プロジェクトを実施することができる。
	レベル3	技術チームメンバとして、コンサルティング技法を活用し、プロジェクトを実施することができる。

専門分野:  
アプリケーション共通基盤

## ITスペシャリストのスキル熟達度・知識項目

スキル項目と知識項目	スキル熟達度	
<p><b>【職種共通スキル項目】</b></p> <p>● 知的資産管理(Knowledge Management)活用</p> <p><b>【知識項目】</b> 一 知的資産の管理と活用</p>	レベル7	<p>ピーク時の要員数500人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、プロジェクトの準備、開始から完了、及び完了後の全工程において、知的資産のデータベース化、活用、維持、管理を適切に行い、プロジェクトを効率的、高品質に実施することができる。</p>
	レベル6	<p>ピーク時の要員数50人以上500人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、プロジェクトの準備、開始から完了、及び完了後の全工程において、知的資産のデータベース化、活用、維持、管理を適切に行い、プロジェクトを効率的、高品質に実施することができる。</p>
	レベル5	<p>ピーク時の要員数10人以上50人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、プロジェクトの準備、開始から完了、及び完了後の全工程において、知的資産のデータベース化、活用、維持、管理を適切に行い、プロジェクトを効率的、高品質に実施することができる。</p>
	レベル4	<p>ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダーとして、知的資産のデータベース化、活用、維持、管理を行い、プロジェクトを効率的、高品質に実施することができる。</p>
	レベル3	<p>技術チームメンバとして、知的資産のデータベース化、活用、維持、管理を行い、プロジェクトを効率的、高品質に実施することができる。</p>



専門分野:  
アプリケーション共通基盤

## ITスペシャリストのスキル熟達度・知識項目

スキル項目と知識項目	スキル熟達度	
<p><b>【職種共通スキル項目】</b></p> <p>●プロジェクトマネジメント</p> <p><b>【知識項目】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>-プロジェクト統合マネジメント</li> <li>-プロジェクト・スコープ・マネジメント</li> <li>-プロジェクト・タイム・マネジメント</li> <li>-プロジェクト・コスト・マネジメント</li> <li>-プロジェクト品質マネジメント</li> <li>-プロジェクト人的資源マネジメント</li> <li>-プロジェクト・コミュニケーション・マネジメント</li> <li>-プロジェクト・リスク・マネジメント</li> <li>-プロジェクト調達マネジメント</li> </ul>	レベル7	<p>ピーク時の要員数500人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、プロジェクトマネジメント 職種と協業し、プロジェクト計画策定、計画実施、変更管理を行い、プロジェクトを遂行することができる。</p>
	レベル6	<p>ピーク時の要員数50人以上500人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、プロジェクトマネジメント 職種と協業し、プロジェクト計画策定、計画実施、変更管理を行い、プロジェクトを遂行することができる。</p>
	レベル5	<p>ピーク時の要員数10人以上50人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、プロジェクトマネジメント 職種と協業し、プロジェクト計画策定、計画実施、変更管理を行い、プロジェクトを遂行することができる。</p>
	レベル4	<p>ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダーとして、プロジェクトマネジメント 職種と協業し、プロジェクト計画策定、計画実施、変更管理を行い、プロジェクトを遂行することができる。</p>
	レベル3	<p>技術チームメンバとして、担当する領域におけるプロジェクト計画策定、計画実施、変更管理を行い、プロジェクトを実行することができる。</p>

専門分野:  
アプリケーション共通基盤

## ITスペシャリストのスキル熟達度・知識項目

スキル項目と知識項目	スキル熟達度	
<p>【職種共通スキル項目】</p> <p>●リーダーシップ</p> <p>【知識項目】</p> <p>ーリーダーシップ</p>	レベル7	ピーク時の要員数500人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、指揮、命令し全工程を実施することができる。
	レベル6	ピーク時の要員数50人以上500人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、指揮、命令し全工程を実施することができる。
	レベル5	ピーク時の要員数10人以上50人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、指揮、命令し全工程を実施することができる。
	レベル4	ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダーとして、指揮、命令しプロジェクトを実施することができる。
	レベル3	技術チームメンバとして、プロジェクトの担当する領域に参画することができる。

専門分野:  
アプリケーション共通基盤

## ITスペシャリストのスキル熟達度・知識項目

スキル項目と知識項目	スキル熟達度	
<p>【職種共通スキル項目】</p> <p>●コミュニケーション</p> <p>【知識項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>-2Wayコミュニケーション</li> <li>-情報伝達</li> <li>-情報の整理、分析、検索</li> </ul>	レベル7	<p>ピーク時の要員数500人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、顧客責任者と情報技術に関する会話ができる。又、技術チームのメンバとの適切な2Wayコミュニケーションや情報伝達、また情報の整理、分析、検索を行うことができる。</p>
	レベル6	<p>ピーク時の要員数50人以上500人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として顧客責任者と情報技術に関する会話ができる。又、技術チームのメンバとの適切な2Wayコミュニケーションや情報伝達、また情報の整理、分析、検索を行うことができる。</p>
	レベル5	<p>ピーク時の要員数10人以上50人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として顧客責任者と情報技術に関する会話ができる。又、技術チームのメンバとの適切な2Wayコミュニケーションや情報伝達、また情報の整理、分析、検索を行うことができる。</p>
	レベル4	<p>ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダーとして、プロジェクトメンバとのチームコミュニケーションを図りプロジェクトを遂行することができる。</p>
	レベル3	<p>技術チームメンバとして、プロジェクトチームの状況を的確に理解し、適切なチームコミュニケーションを図ることができる。</p>

専門分野:  
アプリケーション共通基盤

## ITスペシャリストのスキル熟達度・知識項目

スキル項目と知識項目	スキル熟達度	
<p>【職種共通スキル項目】</p> <p>●ネゴシエーション</p> <p>【知識項目】</p> <p>ーネゴシエーション</p>	レベル7	<p>ピーク時の要員数500人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、顧客責任者とゴールを設定し、論理的根拠に基づき、技術的課題に関する合意を形成できる。</p>
	レベル6	<p>ピーク時の要員数50人以上500人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として顧客責任者とゴールを設定し、論理的根拠に基づき、技術的課題に関する合意を形成できる。</p>
	レベル5	<p>ピーク時の要員数10人以上50人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として顧客責任者とゴールを設定し、論理的根拠に基づき、技術的課題に関する合意を形成できる。</p>
	レベル4	<p>ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダーとして、プロジェクトチームメンバと技術的課題に関する合意を形成できる。</p>
	レベル3	<p>技術チームメンバとして、プロジェクトチームの状況を的確に理解し、プロジェクトで必要な情報やデータをネゴシエーションを通じて獲得することができる。</p>

専門分野:  
アプリケーション共通基盤

## ITスペシャリストのスキル熟達度・知識項目

スキル項目と知識項目	スキル熟達度	
<p><b>【専門分野固有スキル項目】</b></p> <p>●アプリケーション共通基盤システム構築</p> <p><b>【知識項目】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>-アプリケーション共通基盤要件定義手法</li> <li>-アプリケーション方式設計手法</li> <li>-アプリケーション共通基盤設計手法</li> </ul>	レベル7	<p>ピーク時の要員数500人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、アプリケーション共通基盤システム構築をリードすることができる。又、複雑性の高いシステムの構築において、技術チームをリードすることができる。</p>
	レベル6	<p>ピーク時の要員数50人以上500人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、アプリケーション共通基盤システム構築をリードすることができる。又、複雑性の高いシステムの構築において、技術チームをリードすることができる。</p>
	レベル5	<p>ピーク時の要員数10人以上50人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、アプリケーション共通基盤システム構築をリードすることができる。又、複雑性の高いシステムの構築において、技術チームにテクニカルガイダンスを実施することができる。</p>
	レベル4	<p>ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダーとして、アプリケーション共通基盤システム構築をリードすることができる。</p>
	レベル3	<p>技術チームメンバーとして、担当する領域におけるアプリケーション共通基盤システム構築を実施することができる。</p>

専門分野:  
アプリケーション共通基盤

## ITスペシャリストのスキル熟達度・知識項目

スキル項目と知識項目	スキル熟達度	
<p>【専門分野固有スキル項目】</p> <p>●アプリケーション共通基盤要素関連技術</p> <p>【知識項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>-フレームワーク要素技術</li> <li>-システム関連携技術</li> <li>-オブジェクト指向技術</li> <li>-レガシーマイグレーション技術</li> </ul>	レベル7	<p>ピーク時の要員数500人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、最新技術動向を踏まえたアプリケーション共通基盤要素関連技術をもとに、複雑性の高い技術的問題について技術チームをリードすることができる。</p>
	レベル6	<p>ピーク時の要員数50人以上500人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、最新技術動向を踏まえたアプリケーション共通基盤要素関連技術をもとに、複雑性の高い技術的問題について技術チームをリードすることができる。</p>
	レベル5	<p>ピーク時の要員数10人以上50人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、最新技術動向を踏まえたアプリケーション共通基盤要素関連技術をもとに、複雑性の高い技術的問題解決を実践するとともに、技術チームにテクニカルガイダンスを実施することができる。</p>
	レベル4	<p>ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダとして、最新技術動向を踏まえたアプリケーション共通基盤要素関連技術をもとに、複雑性の高い技術的問題解決を実践することができる。</p>
	レベル3	<p>技術チームメンバとして、担当する領域における最新技術動向を踏まえたアプリケーション共通基盤要素関連技術をもとに、技術的問題解決を実践することができる。</p>

®

®

®

200

113-6591

2-28-8

1

TEL 03-5978-7544 FAX 03-5978-7516

<http://www.ipa.go.jp/jinzai/itss/index.html>

©2008 IPA All Rights Reserved